

内房フグ釣りの穴場 上総湊でヒガンフグ狙い

内房の大貫沖は東京湾有数のフグのポイントだ。シーズンになると神奈川や東京から多くの船が訪れる。

しかし地元内房でフグを狙っている釣りは少ない。上総湊の鈴孝丸は、内房でフグ乗合を出している数少ない船宿だ。そして、地元の船しか入れない岸間近のポイントを狙うのが特徴である。

高めのタナが失敗

年末から3月にかけてはヒガンフグの好シーズンになる。集合は6時半。上総湊港の入口近くに鈴孝丸は係留して



▲上総湊はフグ釣りの穴場

とくにこの時期は型のいいものが交じる。30センチを超える良型になると、竿をゴンゴンとたたき重量感タップリの引きを見せてくれる。

私は上総湊のフグ釣りは初めてで、どんな釣りなのだろうかとワクワクしながら車を走らせた。

ポイントには港を出てすぐのところから開始。水深はなんと4メートルしかない。潮が澄んでいれば海底が見える水深だ。

「根掛かりが多いですから気をつけて。オモリは底から浮かしてアタリを待つ」と船長のアナウンスがある。

船長に聞くと、ヒガンフグのポイントには上総湊沖を中心として、北の大貫沖から南の竹岡沖の浅場に点在しているようだ。

船はアンカーを入れずに潮に乗せるが、岸寄りの浅場のため潮はそれほど流れない。ヒガンフグのいるポイントは

「根掛かりが多いですから気をつけて。オモリは底から浮かしてアタリを待つ」と船長のアナウンスがある。船長に聞くと、ヒガンフグのポイントには上総湊沖を中心として、北の大貫沖から南の竹岡沖の浅場に点在しているようだ。船はアンカーを入れずに潮に乗せるが、岸寄りの浅場のため潮はそれほど流れない。ヒガンフグのいるポイントは



▲鈴孝丸はフグファンには知られた存在

あった。時間になると鈴木利定船長が軽トラでやってきて、船をほどく。

今日の釣り人は6人、みな常連さんのようで慣れた感じで船に道具を積み込み、出船準備が始まった。

ポイントには港を出てすぐのところから開始。水深はなんと4メートルしかない。潮が澄んでいれば海底が見える水深だ。

「根掛かりが多いですから気をつけて。オモリは底から浮かしてアタリを待つ」と船長のアナウンスがある。

船長に聞くと、ヒガンフグのポイントには上総湊沖を中心として、北の大貫沖から南の竹岡沖の浅場に点在しているようだ。

船はアンカーを入れずに潮に乗せるが、岸寄りの浅場のため潮はそれほど流れない。ヒガンフグのいるポイントは

怖いので底から50センチ、実際にはもっと浮かせていたかもしれない、高めに底を切ってアタリを待つ。

好日は20尾オーバーも

エサもかじられないので、これはきつとタナが高すぎる

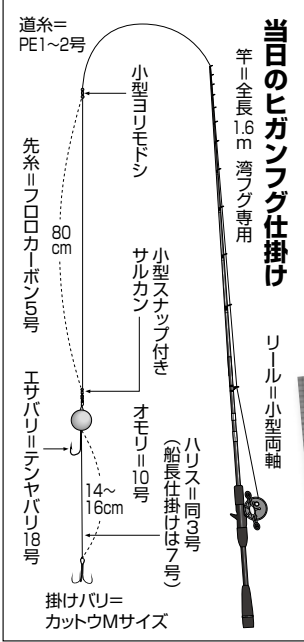


▲いいポイントに入ると同時ヒットもある

のだからと思いい、底ギリギリを攻めるとやっとなと竿先がたたかれた。軽く引き戻すように竿先をシャクると、グッと根掛かりのような手応えと魚の動きが伝わってきた。竿を立て、リールのハンドルを1回転させたくらいで海面に魚が浮いてきた。25センチのヒガンフグで、ボウズ脱出でひと安心。

Tackle Guide

オモリは10号、湾フグ用のタックルがそのまま流用できる。ただし、道糸はPE1号のような細糸よりも、PE2~3号を使ったほうが根掛かりの際の道糸切れを防ぎやすいだろう。水深は浅いので、この釣りのときだけPE3号を10メートルほど巻き足して使うのがよいかも。次回釣行の際には太い道糸を試してみたい。



当日のヒガンフグ仕掛け

竿全長1.6m 湾フグ専用

リール小型両軸

ハリスII同3号 (船長仕掛けは7号)

道糸=PE1~2号

小型ヨリモトシ

小型スナッフ付キ

オモリ10号

先糸IIフロロカーボン5号

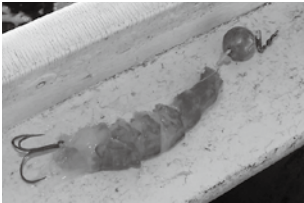
エサバリアリヤバリ18号

掛付けバリ=カットウMサイズ



▲ヒガンフグのシーズンは終盤

▲底狙いなのでカットウ仕掛けだけでいい



船宿information

内房上総湊港

鈴孝丸

☎0439-67-0261 (詳細は巻末の情報欄参照)

▶料金=ヒガンフグ乗合

一人1万1000円(水付き) エサ別

▶備考=予約乗合、6時半集合。仕掛け販売あり。

トラフグ、アオリイカ(中オモリ、ティップラン)

乗合へも出船。仕立も受付。無料駐車可



鈴木 利定船長

孝丸は最初に予約が入った客の釣り物で出船するが、3月に入るとトラフグ希望が増えてくる。ヒガンフグ狙いをしたい方は、早めの予約をおすすめしたい。



▲コモンフグなども交じった

知得! エサはアルゼンチンアカエビがおすすめ

鈴孝丸ではエサは持ち込みなので、色々なエサを持っていく人がいるが、やはり定番のアルゼンチンアカエビが食いがいいそうだ。バナメイエビやブラックタイガーでも食わないことはないが、アルゼンチンアカエビのほうが身が柔らかく食いがいいとのこと。また、アオヤギやイカは上総湊沖ではあまり食いがよくないそうだ。ホヤを試してみたのだが、近所の釣具屋で品切れだったので試せなかった。



▲アルゼンチンアカエビはスーパーなどで購入できる



▲細めのハリスで根掛かり対策